

保育目標

- ☆進級や就学に向けて期待を持つ。
- ☆友だちと関わりながら一緒に楽しく遊ぶ。

家庭連絡

☆進級や就学に向けて期待が持てるように励ましていきましょう。

☆30日(水)・31日(木)は新年度準備の為、家庭保育の協力をお願いします。

今月のうた

- ♪うれしいひなまつり
- ♪ふーしゅふーしゅカビラ
- ♪はるですね
- ♪おはながわらった
- ♪すすめあじやっこ
- ♪おわかれかいの歌
- ♪ドキドキドン! 一年生
- ♪たんぽぽ

令和4年 3月号

あじや保育園 那覇市安謝2-15-2
TEL 868-7271
<http://www.yujukyo.com/>



あじやっこ

ミニミニお花見をしたよ!!



3月の行事予定表

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
			カリキュラム	ひなまつり会 体育(2・5歳)	みんなで あそぼう会 弁当会	
6	7	8	9	10	11	12
	空手 身体測定 避難訓練	リズム	誕生会	体育(3・4歳)	発表会 DVD撮影 (園児のみ)	
13	14	15	16	17	18	19
くじらぐみ ミニ発表会		卒園式 リハーサル (PM)	山小屋 (くじら組)	体育(2・5歳)	卒園式 リハーサル (AM)	卒園式 年間 職務会
20	21	22	23	24	25	26
	春分の日	リズム	職務会	体育(3・4歳)		
27	28	29	30	31		
		修了式	新年度準備	新年度準備		

青の文字は保護者参加行事、緑の文字は職員研修です

2月のご意見、ご要望は、苦情は0件でした

節分

2月3日は豆まき会。去年に引き続き今年も各フロアごとに行いました。

乳児室では鬼のパンツを履いた保育士に目が釘付け。

1・2歳児ではダンボールの鬼を目がけて、手作りのボールを投げました。でも、このダンボール鬼が動くので、子ども達は泣いて逃げ回り、しばらくすると放心状態になる子もいました。

3・4・5歳児のフロアでは等身大に描かれた鬼に向かって豆まき。今年はコロナの影響で、怖い鬼の登場はないので、子ども達は安心していましたが最後に鬼からのメッセージが…。くま組さんは、一瞬、時間が止まったかのように静まり返りました。

どんなメッセージだったのか子ども達に聞いてみてくださいね。



クラス懇談会 (18:00~)

※変更の場合、一斉メールでお知らせします

- 4月1日(金) 1・4歳児
- 4日(月) 2・3歳児
- 5日(火) 5歳児





シンデルネ

このタイトルを見たらドキッとしますよね。くま組あるあるだと思うのですが、そう、それは言い間違いです

Kちゃんは、N先生に「Kさ、シンデルネになりたい」と話しかけてきました。N先生は「えっ? シンデルネ?死んでるね?になりたい...?」と一生懸命考えます。皆さんは何かわかりますか?

またSくんの連絡帳にはこんなやりとりがありました。

雨だったので、お気に入りのトミカのカサをさしていると、「妹に“しんでるねー”のカサ買おっか」と言っているので何だろうと思っていると、「Sの女の子のお友だちはプリンセスの“しんでるねー”が好きなんだよ」と教えてくれ、シンデレラの事だとわかりました。

そう、「シンデルネ」は「シンデレラ」の事です。こんな事がたくさんあるくま組なので、脳トレと筋トレの2種類のトレーニングが楽しめます。一日体験しませんか?



ウルトラマン

「やっ!」「えいっ!」と毎日戦いごっこをするウルトラマン大好きな3人の男の子たち。去年のクリスマス会で、サンタさんからウルトラマンの新しい絵本を貰い、毎日のように、読んでほしいとその絵本を持ってくるようになりました。そんな中、次はウルトラマンのフィギュアが1体やって来ました。朝も「ウルトラマンで遊びたい〜」とお話したり、夕方になると急いで帰りの準備をして「ウルトラマン取って!」と言うようになりました。今まで、ウルトラマンに興味がなかった子も一緒に遊ぶようになって、数が足りず「貸して〜」という声が増えています。そして最近、新しいウルトラマンのフィギュアが5体も仲間入り。また更にウルトラマンに夢中になっていくべんた組さんです。



時間制

特別保育期間中、むるが家も制限ありの予約制で開所していたのですが、その予約というのが1日1組のみの45分間なんです。短いですが、それでも利用したいと言ってくれるお母さん方。

そんなある日、やっと予約が取れたNさん親子。階段を「時間...時間...」と言いながら駆け上がってきては時間を惜しむかのように「今日はこれであそぼ〜」とすぐに担当員を誘い、遊び始めるG君。

お母さんは横で自粛中の様子や今後の事など話をしていると、「もう、お母さんはしゃべらないで!先生はGと遊んでるんだよ!」とG君。お母さんは「ハイハイ」と一旦話を中断するものの、担当員もその続きが聞きたく話が再開。すると「だから、お母さんはお話ししないでっば〜、も〜も〜」とG君。「お母さんだって先生と話したいんだもん。時間が少ないから、お母さんともしゃべらせてよ」とNさん。笑いながらも2人で担当員の取り合いっこ。この時ばかりは担当員モテモテです。

時間制限があると、なんだか時間に追われている感じでゆったりお話したり、遊ぶことができないのが残念です。早く、制限もなくなりみんなと一緒に以前のむるが家のように毎日笑って過ごせたらいいな〜!



ハマっていること

最近のうさぎ組はパズルにハマっています。以前はパズルに興味がある子は数名しかいませんでしたが、今では半数以上の子どもがハマっています。

パズルはいつも、帰りの会が終わった後の自由遊び時間にしているのですが、会が終わり連絡帳を片付けるなり、パズルを指さし“やりたい〜!”とアピールしてきます。下絵ありのパズルから、9ピース、12ピース、25ピース、30ピースと、どんどんできる数も増え、一人で集中し頑張っている姿も見られます。担任も、新しいパズルを用意し色々楽しめるようにと、子どもたちの成長をお手伝いしています。



窓の外からラブコール

遊歩道を通るお年寄りが、部屋にいる子どもたちに手を振ってくれることが日常のひよこ組。子どもたちも窓にへばりついて手を振ります。

そんなある日、Nちゃんは窓の外で手を振るおじいちゃんにいつものように手を振ります。その可愛い姿におじいちゃんもずっと手を振り、なかなか立ち去りません。お互い手を振り合いながら、Nちゃんは小声で「お〜しまい、お〜しまい...」。どちらも最後まで見送りたい優しい二人なのでした。



昆虫大好き

虫好きの子ども達。園の庭先で、葉っぱの裏側をじ〜っと見て探しています。中でもK君はてんとう虫を見つけることが得意。「どこにいたの?」友達に訊かれては、「あっちにいた!」と教えています。「K君みたいにたくさんてんとう虫捕りたい」と他の子ども達にも興味が広がっていきました。

初めは透明の紙コップにてんとう虫をたくさん入れていましたが、時々「先生〜、タライ取って」と皆が見れるように、タライの中に10匹ほど入れて葉も入れます。「かわいいね」と、みんなが観察するのを見てK君も嬉しそう。好きな虫が増えて、青虫も捕まえます。「いっぱい観察したら元の所に戻そうね」というルール。でも、ずっと見ていたくてこっそりお部屋へ持ち帰ることも。時々、手洗い場に飾ってある草花にてんとう虫がいたり、ロッカーの上から青虫が歩いていたり、担任はギョッとしますが、「逃がすの忘れてた〜」と慌てて庭先に放している子ども達。これからも色々な虫の種類の観察も楽しもうね。



リクエスト

毎年、3月の給食に「リクエストメニュー」というのがあります。くじら組が食べたい物をみんな決めてもらえることができる夢の企画。

まず、一人ひとり好きな食べ物を言って後から多数決で決める方式にしました。「カレーがいい!!」「いいね!」「沖縄!!」「う〜ん!定番!!」「冷やしそうめん!!」「寒い!冬!冬〜!」とワクワク楽しみながら決めました。

約6年間食べてきた思い出の給食。果たして何に決まったでしょう!?お楽しみに〜!!